



CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区
いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 越田和俣充
幹事 小澤 啓一
SAA 鈴木 雅之
会報小委員 遠藤 洵

○例会日 毎週水曜日 (12:30 ~ 13:30) ○事務局 TEL/FAX (0246) 56 - 3473
○例会場 ホテルミドリ E-mail:info@iwakinakoso-rc.jp

第 2852 回 例会 令和 3 年 3 月 31 日 (水・晴)

2020 - 21 年国際ロータリーのテーマ
ロータリーは機会の扉を開く

オンライン例会
会食無し 12 時 45 分から
会員卓話

ロータリーソング 奉仕の理想
— 今月は水と衛生月間です —



4 つのテスト
白井 薫 会員

◎会長挨拶—越田和俣充会長

皆さん、こんにちは。3月も今日で終り、いよいよ明日より4月春爛漫私の大好きな花見のシーズンがやって参りました。ただ、私は花が好きなのではなく、お酒が好きなのです。しかし、残念な事に当クラブの観桜会はコロナ問題で中止となりました。話は変わりますが、今日の新聞にいわき沿岸の漁業操業制限が緩和され数年後には本格操業を目指すとして正式に決まったようです。私も魚は大好きですので1日も早く本格操業になってくれることを願っています。最後に本日の卓話は会員卓話となっております。卓話をされる会員にはどうぞ宜しくお願い致します。私からは以上です。



◎幹事報告—小澤啓一幹事

- ・ガバナー補佐公式訪問資料が届いていますので回覧致します。
- ・4月4日(日)に地区大会が開催されます。皆様に

はYouTubeでということでご案内しております。本日プログラムを配布しており、全員参加で申し込みをしています。
・北茨城ロータリークラブと例年実施しておりますテニス大会ですが時間がありませんので、北茨城ロータリークラブだけで開催し、当クラブは参加せず勿来地区の中学校も参加しないことになりました。

◎創立 60 周年記念事業の補助申請報告



一嵐 繁雄会長エレクト
3月26日に鈴木雅之会員と鈴木修一郎会員と私の3名でいわき市へ訪問し、植田駅前と勿来駅前、それと岩間海岸へ健康ベンチを寄贈したいと申請していた件でプレゼンをして参りました。まだ、最終決定は届いていませんが、多分大丈夫だと思っています。総額で約200万の事業でその内75パーセントを補助していただけることの申し込みをして来ました。書類審査でOKが出て、ヒアリングの形になりましたが、これを60周年の記念事業の1つとして進めています。決定すれば植田駅前、勿来駅前清掃を行い、火力さんの協力を得て岩間地区の清掃活動も今後行いたいと思います。また、植田公民館の幕も地区の補助申請を行い書類審査が通っています。この2つを60周年の記念事業として進めて行きたいと思います。

◎米山功労者表彰

渡邊公平パストガバナーへ米山功労者第40回メジャードナーの表彰状が届いています。越田和会長よりお渡し致しますので前の方へどうぞ。



◎会員卓話

環境保全委員会 根本克頼小委員長



皆さん、こんにちは。本日は環境保全委員会の担当卓話ということで私と金成通太会員で時間を調整して話をしたいと思います。先程創立60周年事業で勿来駅前を整備していただけると聞き、勿来駅前に住む人間として大変ありがたいことだと思っています。勿来の駅前は夜になると真っ暗で南警察署からも防犯的に何か出来ないかと話を承っていました。そんな中で環境が1つ1つ整備されていくのはありがたいと思います。また、当社は勿来駅前にありまして、6年前に亡くなった父が会社の看板を取り付けたいと計画をたて夜は照明がつくようになり駅前も少しは明るくなると思います。夜9時まで照明を付けていますので勿来駅前を通る際にご覧下さい。今日は自動車を中心にしたエネルギー事情についてお話をさせていただきます。新型コロナウイルス感染症の影響で、飲食業界や観光業、宿泊業の皆さんが大変大きな売上を減少させていて大変な状況だと思います。私どものガソリンスタンド業界は1年間で全国平均8パーセント減りました。8パーセント減った要因は1つは新型コロナで人の移動が少なくなったこと。もう1つはエネルギーの転換で燃料の使用が少なくなったことが影響しております。しかし、減少幅は少なく恵まれている業界であると思っています。ただし、毎年8パーセント減ることが続いていくと、ガソリン業界で試算したところ2035年国がガソリン車の販売を中止すると言った年自動車は今の75パーセント、ガソリンの消費は50パーセントになるだろうと15年後には見通しを立てています。国が掲げる2050年のカーボンニュートラルこの時にはガソリン車は50パーセントを切り、ガソリンの需要は今の25パーセントまで下がると言われております。このような状況ですので環境意識が高まり新聞やメディアでも、脱炭素、カーボンニュートラル等が毎日新聞に載る状

況になっています。2年前に鹿島のスタンド内に水素ステーションを作りました。まだまだ水素自動車は先の世界と思いながら作った部分もありました。しかし、昨年脱炭素を打ち出され一気に注目を浴びて来ました。全国から注目され去年後半からヒアリングや見学が多くなってきました。今日も愛知県からステーションの見学が入っており、例会が終了したら店に行って対応したいと思います。2年間に1000人以上の方が見学に来ていただいてこの半年加速度がついて来たかなと思っています。カーボンニュートラルの社会はというと、産業革命から石炭を燃料にし蒸気機関を動かし物流の常識が変わり、石炭が石油に変わりこの200年間CO2をどんどん出して私達の生活が豊かになって来ました。これからはCO2止めましようとなったら私達の生活様式が180度変わった社会になると思います。プロパンガスや家族でも使うカセットガスコンロ、石油ファンヒーターは2050年には私達の家庭からは無くなっていくと思います。

環境保全委員会 金成通太会員



私が最近悩んでいることを話したいと思います。自分の会社の社員にどうなって欲しいか考えた時、ロータリーの4つのテストに書いてある事を守れるような社員になれば素晴らしいと改めて思いました。悩んでいるのは及第点と人事評価、人材育成と教育、フォローアップをどのように見直していくか考えています。どうしてかという人材が非常に獲得することが難しく、入社した社員の教育が出来ていなく、すぐに退社してしまう等あり、どうしたら会社の為、自分の為長く働いてくれるのか考えているところです。社員も適切な評価をすることによって、モチベーションとかやる気を出してくれると思見直しをしていこうと思います。当社の現状は父の代からですが、社長ひとりで社員の評価をしています。それは場当たりの透明性にも欠けていると思っています。また、私自身も社員1人1人の評価がうまくできていないというのが現状です。私が社長となりやり始めた事は、各セクションの責任者に年次の目標と各個別担当者の目標を決めさせそれに伴ってその部下の評価をさせることをこの2年から3年行っています。また、年3回私が全社員と面談しています。資格取得も仕事に関係するものは当然ですが、それ以外に環境や安全、また間接的なものも取得してもらおうようにしています。生涯賃金についても公開していこうと思っています。

出席状況 正会員数 46名 カード出席 5名
本日出席会員数 14名 オンライン出席数 6名 本日の修正出席率 64.29%